

職場体験資料

職場体験学習は、社会人の方々とのコミュニケーションのしかたを学ぶ貴重な機会です。ここで紹介する例を参考に自分で工夫してみましょう。

電話

●最初に体験先（希望先）に電話するときは
「〇〇立〇〇中学校〇年の〇〇と申します。このたび職場体験学習の受け入れをお願いしたいと思っております。担当の方はいらっしゃいますか」

●担当の方が出たら

「〇〇立〇〇中学校〇年の〇〇と申します。おいそがしいところ、おそれいます。このたび職場体験学習の受け入れをお願いしたいと思ひましてお電話しました。いま、簡単にご説明してよろしいでしょうか」

(相手にいま時間があることを確認してから、目的や日時の希望など必要なことをわかりやすく伝える。まとめた書類があれば、それを送ることを伝える)

●すぐに返事をもらえない場合は

「では、こちらからまた、お電話します。いつでもお電話すればよろしいでしょうか」
（担当の方の部署と名前を聞いて、メモしておく。相手が「自分から電話する」と言うこともある）

「ありがとうございました。失礼します」
(どんな内容でも、必ずお礼を言って電話を切る)

手紙

●書き出しの言葉

「前略 先日は職場体験学習のために貴重なお時間をさいいただきまして、ありがとうございました」

●手紙で伝える内容

※伝える内容にきまりはありません。いそがしい時間をさいてくださった方々に自分は何を伝えればよいか、自分で考えて書いてみましょう。

(例)

- ・どんなことが勉強になったか。
(仕事の内容や進め方、自分の性格や行動など)
- ・いちばん印象に残ったことは何か。
- ・体験先で受けた親切や気づきかへの感謝の気持ち。

●手紙のしめくくり方

「私は〇〇で学んだことを、これからの〇〇や〇〇に（どんなふうに）生かしていきたいと思います。本当にありがとうございました」

あいさつ

●体験先に着いたら

「おはようございます。〇〇立〇〇中学校〇年の〇〇
です。職場体験学習にまいりました。〇〇さんはいらっ
しゃいますか」

●案内され、担当の方に出会ったら

「こんにちは。〇〇中学校の〇〇です。おいそがしいところ、お世話になります。よろしくお願いします」
(何人か一緒に体験する場合は全員が自己紹介する)

●1日の体験が終わったら

「今日はありがとうございました。今日学んだことを生かして、明日もがんばりますので、よろしくお願いします」
(できれば、今日の感想などを付け加えましょう)

●体験学習がすべて終わったら

「おいそがしいところ、いろいろと教えていただき、
ありがとうございました。ここで学んだことを、明日
(来週)の学習や生活に生かしていきたいと思ひ
ます。本当にありがとうございました。さようなら」
(できれば、感想などを簡単に伝えましよう)

言葉づかい

●体験先の方と話すときは

※わからないことや困ったことがあるときは、早めに質問したり相談したりすることが大切です。

「○○さん、○○について教えていただけますか？」

「○○のしかたがわからないので、教えてください。」

「さきほど説明していただいたのですが、○○を忘れてしまいました。すみませんが、もう一度教えてくださいませんか？」

「はいおっしゃる○○は、○○のことですか？」

「わかりました。ありがとうございます。」

「すみません。○○してしまいました。どうすればいいでしょうか？」

●お客さんと話すときは

※体験先の方の指示にしたがいましょう。

「こんにちは」

「いらっしゃいませ」

「ありがとうございます」

「もうしわけありません」

「私はここで職場体験をさせていただいている者ですので、よくわかりません。いま店の方を呼んできますので、しばらくお待ちください」

職場体験学習報告レポート

組番氏名

訪問先 日本モンスター9-1

〒 484-0081
 住所 大山市大山宮林26
 電話
 責任者名

◇職場での1日の活動内容

8 9 10 11 12 1 2 3 4

朝 練 準備	清 掃	昼 食	飼 料 量	清 掃					

◇職場の方に聞いたアドバイス

・天井にすみずみまで掃除
 ・ホスをうまく使って掃除

後輩へ！

中後半端は許されないの
で、気を抜かずにもかり
最後までやりとげると！！

(先月度と訪問先に関する後輩へのアドバイス)

① 主な仕事内容の紹介

清掃、えさやり
 飼料の計量、スミ詰め

② 仕事をする上で

◇ やってよかったこと

小屋を掃除して、まわりになる
 と気持ちがいい！！

◆ 大変なこと

水を使ったが、99℃、熱や
 冷たさがきびしい！！

使うことを教わりました。食でかすや、フシが床にこびりついていて、こすてもこすてもなかなか取れなくて大変でした。担当の人が手を見えてくれて、とても手際が良かったけど、僕がやると、時間がかかるし、ホースの水がかゆ。たりして、苦労しました。でも、サレたちが快活に、健康に過ごすためにはかせない仕事だから、とてもやりがいがあるし、しかも小傷がきれいになると、気持ち良かったです。自分の仕事をこなした後の達成感とても良くて、これが仕事をする上での喜びの1つな味なあと思いました。屋には、明日の分の飼料を、場所ごとに分けていく仕事をしました。僕はりんごを担当しました。他にも、みかんやいも、バナナなどがあり、僕たちは皆で分担してやっているから良いけど、普段はもとより少ない数でこの仕事を毎日しているの、とても大変だなと思います。お家さんの目には映らないけれど、喜ぶことが増えている人からいることを知りました。空にえさ詰という作業をしました。お整人が買ったサレにあげると、紙づつに80粒詰める仕事です。お整人に買ったばかりのサレから、数を間違えてホリヌーンは許したり、と指導してもらい、

職場体験記

1日目、まずは朝礼から始まりました。何を話しているのかはよくわからなかつたけど、これから仕事が始まるという緊張感がありました。その後、2人1組になって、それぞれ担当の場所に移動です。僕は1日目、アジア館の担当になりました。アジア館に着くと、まず、長靴をはいて帽子をかぶり、マスクをつけます。衛生物にも気ををつけていました。最初の仕事は、机にたちを寝室から、外のおりに出すことです。担当の人がドアをたたいて外に出させて、全部が出たら僕が棒を出し入れて机にたちの出てくドアをしるすのですが、棒がなかなか動かなくて、挫かれてしまい、少し迷惑をかけたしまいました。次に、おんからえさを投げ入れる仕事をしました。全部のおりでバケ1桶のえさを分けていくのだけど、配分がわからなくて最後のおりには足りなくなっていました。迷惑をかけてしまいました。机にたちの目がモクモク動いていて、しっかり食っていた元気が証拠ということを教わりました。えさを終えると、いよいよ掃除が始まりました。ホースとデッキブラシで、小屋のすみずみまでずぶずぶに洗います。水はけを促すために、ホースを指で折曲げず

社会に出て、向かいをおこなっていく上で大切なことだ
ななと思いました。

2日目は南北館の担当でした。1日目と同様、小屋の清掃
が中心の仕事でした。どんな小屋の清掃を終わらせていった
のだけれど、途中で「今やばつとこ、全部やり直して、」と
言われてしまいました。僕が残っていたフンを見落として
いたからです。僕がというのは、中途半端なことは
許されず、常に完璧が求められるということも学び
ました。

3日目は動力物料の担当でした。ハムスターやササナなど
の小動物の小屋の掃除をしました。可愛らしい小動物
達とふれ合いながら仕事をして、命の尊さなどを学ぶ
ことができました。休み時間から仕事を始める時、ダ
ラダ歩いていたのが注意されてしまいました。まだまだ不
識が足りなかったと、反省しました。

3日間の職場体験で、社会に出て働くということの
厳しさを、本当にたくさん学ぶことができました。ここで
学んだことを、ここからの学校生活、自分の将来に生かして
いきたいです。

(各務原市立緑陽中学校より 協力していただいた資料)